

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	郡山市	代表者名	品川 萬里
担当者部署	文化スポーツ部	連絡先電話番号	024-924-2661
担当者役職	主任	担当者氏名	岩淵 成公
		連絡先E-mail	bunkashinko@city.koriyama.lg.jp
住所	963-8601 福島県郡山市朝日1丁目23-7		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浅野 隆夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	郡山市史のデジタル化を進めていくにあたり、先進事例である札幌市の実例やアドバイザーの浅野様の知見を資料などをご提示のもと、お伺いすることができました。 電子化を行うことが目標なのではなく、いかに活用してもらおうかといった観点から、どのようなターゲットに向けて訴求すべきか、限りある予算と労力の中で効果を最大化するために既存の庁内外リソースを生かすアイデアなど、事業を進めていく上で参考となるアドバイスをいただくことができ、大変有意義な機会となりました。
アドバイザーへの要望事項	今後も引き続き事業についての助言をお願いしたく存じます。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1.	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
対応日・時間	令和5年5月19日	支援・助言(実地)	有	令和5年8月9日	838
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年8月25日	支援・助言(実地)	9時00分	12時00分	
				活動時間（分）	180
3-2.	会場名	郡山市文化スポーツ部文化振興課	最寄駅	郡山市役所（バス停）	
派遣場所	所在地	福島県郡山市朝日1丁目23-7	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	郡山市職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） 郡山市史は、1966年度から編さんを実施し（全11巻、原始～1971年までの歴史）以降、10年ごとに「続編」を編さん（1～4）してきた。前回発刊から10年となる2024年度（令和6年度）に向け新たな編さん事業を開始するにあたり、新たなものはポーンデジタルで発行することを考えており、過去の発行分についてもデジタルデータで公開することを計画している。しかしながら、編集・発行の方法、改訂・差替等のデータの更新の方法、心ざわしいシステム構築の方法や効果的な運用などの具体的な知識には乏しい。そのため、先進自治体の事例から学び、事業の立ち上げに必要な札幌市等の事例から、コンテンツ制作の方法（文字や写真・図表のデータフォーマット等）、必要とされるシステム要件（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク）等、新規デジタル版発行に必要な情報、知見を獲得する。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・札幌市の事例ほか、国立国会図書館（ジャパンサーチ）や自治体の事例から運用の実際についてアドバイス ・コンテンツ作成にあたり、データフォーマットや著作権処理、システムの選定などについての知見の提供 ・完成したコンテンツが埋没しないよう、使ってもらえる工夫についての示唆（教育機関や博物館との連携）	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・対面の支援により、具体的に踏み込んだ情報提供・示唆や質問に答える時間をいただき、ICT導入に向けて、ハードルを下げる事ができたと感じている。 ・新たな視点として、コンテンツを市全体で活用してもらえるように、自治体内での協力の大切さに	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）		

	ついても、意識を持つことができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 特になし（今後のデジタル化の仕様に盛り込んでいく予定）
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	今後は、発注の仕様についての情報共有が必要である。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 個別の質問に答える支援方法であったため、アンケートはとっていない。なお、質問を行った職員の満足度は高かった旨を聞き取りしている。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	2024年度（令和6年度）に市史のデジタル版を発行する。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



